

山行報告書

報告書作成

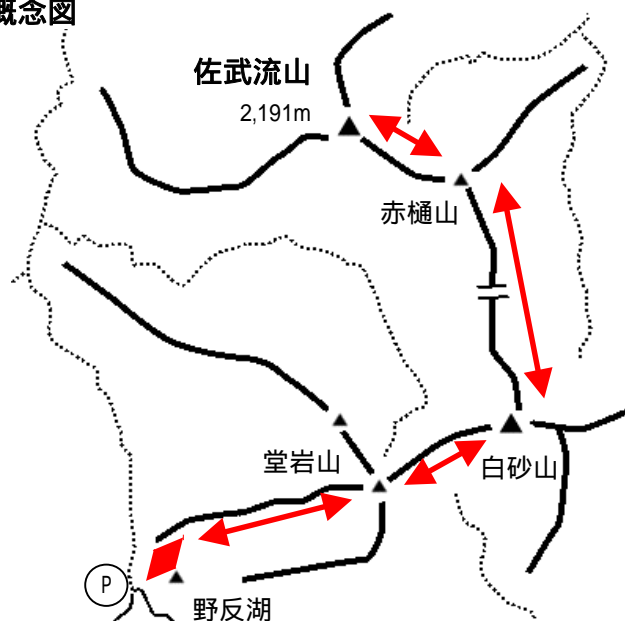
2012年5月1日

山名 [山域]	佐武流山 [中越]	目的と方法	200名山、藪山入門
登山期間	2012年4月28日(土) ~ 4月30日(月)	山行形態	ピストン
参加人数	2名		

行動記録

4/28(土) 安城(4:00)==豊田南IC(4:15)==駒ヶ岳SA(5:30,5:45)==上田菅平IC(7:00)==野反湖P(9:00,9:30)
 --渡渉点(10:00)--地蔵山(12:00,12:20)--堂岩山(15:00) TS1
 4/29(日) TS1(5:40)--白砂山(7:40,8:00)--沖ノ西沢ノ頭(9:50)--赤樋山(11:15,11:25)--**佐武流山**[2,191m]
 (12:20,12:30)--赤樋山(13:30,13:40)--沖ノ西沢ノ頭(15:00)--白砂山(17:00)--堂岩山(19:00) TS2
 4/30(月) TS2(8:30)--地蔵山(10:00)--渡渉点(11:00)--野尻湖P(11:45,12:15)==バーデ六合(12:45,13:30)
 ==草津温泉==安城(20:00)

概念図



上信越国境 (左上が佐武流山)

日誌

- 4/28(土) 晴れ。GW初日だったが高速は空いていて順調に野反湖Pに着く。数台の車が止まっていたが山スキーに向かう人が多く、聞けば大高山に登るそうだ。登山口からアイゼンの出番、トレースがはっきり分かり、昨年道迷いをした渡渉点への下りは問題ない。渡渉点は橋が壊れており一歩間違えると沢に落ちこちそう、気を付けて渡る。ここから地蔵峠、堂岩山まではトレースが消えるとルートファインディングが難しいため赤テープを小まめに打つ。この日の内に白砂山を越える予定であったが、暑さと荷物の重さにやられて、堂岩山にテントを張る。暑かったので夕食とビールが美味かった。
- 4/29(日) 晴れ。昨日腐っていた雪も朝は締まっておりアイゼンが良く効く。白砂山の頂上は雪で覆われて3つあるピークのどれが山頂か分からない。前に谷川連峰が望めるが、こちらの方が高さも雪の量も勝っている。ここから佐武流までのロングトレイルが始まる。沖ノ西沢ノ頭までは快適に稜線の雪道を辿り気持ちが良い。赤樋山への稜線は痩せており、岩場もあるため、巻きながらの藪漕ぎに時間が掛かる。へとへとになりながら佐武流の山頂へ辿り着く。念願の佐武流山に登頂できた達成感が溢れる。樹木の奥から苗場山が祝福してくれている様だ。帰路もアップダウンが多く、往路と時間が変わらない。結局テント場へ着いたのは、暗くなる直前の19時、13時間以上の長丁場だった。
- 4/30(月) 曇り。最終日で下りを残すのみであるため、ゆっくりと朝食を済ませる。トレースがはっきりしており、赤テープも所々に打ってあり問題なく下山する。帰りは近くの尻焼温泉「バーデ六合」で、汗を流す。マイナーな温泉で貸しきり状態。昼食は温泉で教えてもらったそば処「野のや」でマイタケの天ぷらそばを頂く、うまい！充実した山行でした。

*そば処「野のや」 TEL:0279-95-5478